

北名古屋市市民協働推進事業補助金採択事業自己評価シート

事業名 WORLD IN きたなごや

団体名 特定非営利活動法人クオリティー・オブ・ライフ

項 目	着目点	自己評価	自己評価コメント
公益性 公共性	・事業の紹介を積極的に行い、市民に開かれた事業でしたか	○	私たちが知り得る限りの情報ルートは全て活用した。まだまだ知らない周知方法を学び、利用していきたい。
	・事業を実施することにより、不特定多数の市民の利益増進につながりましたか	△	就学児童や学生、及びその保護者がターゲットとなった。その他の層に対しての働きかけは今後の課題である。
	・事業を通じて市民の理解や参加、協力が得られましたか	◎	継続して開催してきた3カ年中で、一番多くの方に参加していただいた。
実現性 計画性	・当初の事業計画、予算計画は適切でしたか	○	予定通りの事業、予算で運営できた。
	・事業を確実に実施するために適切な体制でしたか	○	人数や各自の能力、配置はほぼ適切であった。
先駆性 協働性	・新たな成果や仕組みを生み出すなどの波及効果がありましたか	△	次に繋がる新しいアイデアや構想はなかなか生まれなかった。
	・他団体とうまく協働し、事業を進めることができましたか	◎	初めてあひるっこ様と共同で計画・運営させていただいたが、以前とはイベントの質が刷新された。
	・行政や団体が単独で行うより、効果をあげることができましたか	◎	昨年度との集客数の違いを見ることでも明らか。
継続性 自立性	・事業を継続するための計画、工夫、協力体制ができていますか	△	現時点で次回開催の具体的な計画が無い。
	・自己資金の確保に努めていますか	×	現時点でのストックや、これまでのイベントでの収益構造も出来上がっていない。
事業効果 有効性	・費用対効果を考え、経費削減などの工夫をしましたか	○	事業の性質上、原材料費はほとんど無いが、人件費等でコネクションを活かして節約した。
	・当初の目標、目的どおりの成果が得られましたか	○	集客人数や、イベントの目的は達成できた。

自己評価：◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全然できなかった ーわからない 又は該当しない